



クアペン・フォト・レター

令和元年7月3日
第3号
長野県伊那北高等学校

ペン祭実行委員長 米山真希さんからのメッセージ

この「謳歌」という言葉には、幸せをみんなで謳い喜び合うこと、幸せを隠さず思い切り表現すること、という意味があります。…ペン祭本番は三日しかありません。この三日間のためにたくさんの生徒が遅くまで居残りしたり、役員が企画を考えてくれたり、全校生徒一丸となって「ペン祭」という大きな青春のカタチを作り上げることができました。…この青春を、思い切り「謳歌」しましょう！！
(ペン祭パンフレットより抜粋)

第 65 回 ペン祭「謳歌」開催



21日(金)にスポーツフェスティバルが行われました。障害物競走、竹引き、リレー、綱引きなど各クラス激戦を繰り広げました。



校内祭の様子

校内祭では書道部パフォーマンスや弦楽部の演奏などの発表が行われました。



一般公開・後夜祭の様子



22日(土)・23日(日)の二日間の一般公開期間中には約 2500 人の方々に来校していただき、クラブの展示発表や文化系クラブのステージ発表・公演等日頃の活動の成果を見ていただきました。最終日の23日夜の途中雨が降りましたが、ファイヤーストームを見て盛り上がりました。火を囲みながら天竜河畔を歌い上げ、最後に花火が打ち上げられ第 65 回ペン祭が終了しました。



伊那北高校のHP (ホームページ)
<http://www.nagano-c.ed.jp/ina/>
学校に対するご意見・ご要望は上記のHP内メール
または Tel.0265-72-2221(代表) 教頭 松村までお願いします。